

# 佐倉市公共施設の適正な配置に関する市民アンケート

## 修正内容について

### 1. 設問の目的と前回案からの修正事項

審議会委員皆様のご意見を反映し、以下の項目を修正した。

項目	P	記載の目的	前回からの修正点
目的	P1	市民の皆様にはアンケートを実施する目的を明確にし、公共施設の適正な配置の実施が必要な背景を説明します。	市民の地区別の利用状況や要望等を捉えるアンケートであることを明確化した文章に修正。
アンケート返送方法	P1	—	第二回審議会後に郵送することとし、返送期日を12月12日に変更。
設問 5 公共施設の利用頻度・利用したとがない理由（ <u>前回アンケートの設問6及び7</u> ）	P3	不特定多数の市民が利用する公共施設の利用状況と利用しない理由を回答者の属性から傾向を見出し、施設評価からは図れない地域ごとに特性を把握するための設問。	施設ごとの利用頻度と利用しない理由を1つの設問内で回答する設問とした。
設問 6 公共施設を取り巻く課題の認識（ <u>前回アンケートの設問9</u> ）	P4	公共施設の現状に対する市民の認識を問うための設問。	前回から変更なし。
設問 7 公共施設を適切に維持していくための施策（ <u>前回アンケートの設問10</u> ）	P4	公共施設を <u>適切に維持</u> していくにあたり、その手法について市民の意向を把握する設問。	選択肢を変更。
設問 8 将来的に減らしていく施設（ <u>新規</u> ）	P5	将来的に公共施設を減らす場合、どのような <u>施設</u> から着手すべきか、市民の意向を把握する設問。	施設統廃合を進めていく際に市民の意向を反映するため。
設問 9 行政サービス機能（ <u>前回アンケートの設問8</u> ）	P6	市民が <u>行政サービス機能</u> の何を必要とし、何であれば縮小が可能かを把握するための設問。	佐倉市が取り組んでいる民間委託の状況を追記した。施設一覧で民間活用を行っている施設に印をつける案も頂いたが、本設問の説明文に加えることとした。 民間サービスに移行可能な機能も追加した。

設問 10 自由記述（前回アンケートの設問 13）	P7	設問 9 まで全て選択式なので最後に自由記述を設け、市民の想いを把握する。	変更なし。
【別紙】佐倉市の公共施設の現状と課題	P8	公共施設の適正な再配置が必要な背景について具体的な数値を理解してもらった上で、市民アンケートに回答して頂くため、掲載する。	佐倉市広報キャラクターの活用マニュアルを遵守し、キャラクター発言内容を修正。
【別紙】施設一覧	P9・P10	公共施設の適正な再配置において、対象となる具体施設が何にあたるのかを理解して頂くため、記載する。	一部の施設を削除、追加。指定管理を実施している施設がわかるような表示をする提案をいただいたが、市民に先入観を与えるおそれがあり、表示はなしとした。

## 2. 前回案から削除した項目と削除した理由について

1. の項目と同様に前回案から削除した項目とその理由を記載する。

項目	削除した理由
回答者職業について	職業の回答はクロス集計を行う際に分析に活かすことが難しいため設問から削除。
民間サービスが代替可能な機能	設問内容を「設問 8 行政サービス機能」に統合したため、削除。
ワークショップの参加意向	まだワークショップの内容について確定していない中では市民も参加意向を意思表示できないため削除。 設問から削除する代わりにアンケート用紙の最後にワークショップの告知内容を掲載した。

### 3. WEB 専用アンケートの実施について

3,000 通郵送する市民アンケートの他、別途同じ内容のWEB 専用アンケートを行う。

#### (1) 実施目的

- 市民アンケートを実施する目的は、市民から広く意見を聴取することであるため、QR コードから読み取ればすぐに回答可能なWEB アンケートの特性を活かし、一人でも多くの市民の声を収集するために実施する。

#### (2) 実施方法

- WEB 専用アンケートは、郵送でのアンケート回答者と区別して集計できるようにするため、郵送アンケートの「WEB 回答」のために作成した QR コードとは別に WEB 専用アンケート用に QR コードを作成する。

#### (3) WEB アンケートの広報手法

- WEB 専用アンケートは QR コードを入れたポスターを公共施設の掲示板、及び産業振興課や商工会議所を通して商業施設に掲示するほか、市の公式 LINE、ホームページ等でも周知を行う。

#### (4) 郵送アンケートとの違い

- WEB 専用の場合、市外の方がアンケートに答える可能性があるため、設問 3 居住地区に「市外から市内へ在勤・在学」の選択肢を加え、市外に居住する方が分かるようにします。
- WEB 専用の場合、「あなたはこのアンケートをどこから読み取りましたか？」設問を追加する。

#### (5) 集計の取り扱い

- 郵送のアンケートに加えて集計の対象とするが、組織票等が入ることも考慮して、別集計できるようにしておく。

### 4. 市民アンケート実施スケジュール

以下のスケジュールで実施を予定している。

- 市民アンケート内容決定：2023 年 11 月中旬（第二回審議会後）
- 市民アンケート配布：2023 年 11 月下旬
- 市民アンケート回答期限：2023 年 12 月 12 日（回答期間は約 2 週間）
- 集計・分析：2023 年 12 月中旬～2024 年 1 月上旬